れもん発 SINCE 1999

れもん社員旅行第7弾 就労移行グループ

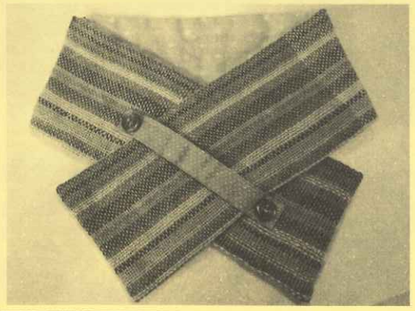
れもん会社では年に一度、社員さん（利用者）と職員で行く、お楽しみの旅行があります。毎年秋に1泊2日、観光バスを借りて行っていたのですが…。昨年度より新事業を展開し、定員が増えたことにより、観光バス1台では収まらない人数になってしまいました。さらに社員さんの年齢差は新卒者から70代の方もおられ毎年開く一方です。趣向や行動範囲の差も大きく、今年度より若者中心の「就労移行グループ」は「研修旅行」と名を変え6月に行くことになりました。目玉はカルビーの特例子会社「カルビー・イートーク株式会社」への見学。障害者雇用を活発に行っておられる会社なので「就労移行グループ」のメンバーへの意識や意欲の向上に繋がるように事前学習も含め、しっかりと見学し、実りのある旅行にしたいと思います。

夏の市。 トントン教室 7月26日～29日開催

こちらは毎年恒例、れもん会社の展示販売会「夏の市。」と小学生の親子を対象とした木を使った工作体験「トントン教室」のご案内です。昨年度は例年より1か月遅い8月末の開催でしたが、今年は、今一度元に戻し、7月26日（木）～29日（日）までの4日間（トントン教室は最終日のみ）の予定で開催させていただきます。なお今年は、昨年実施の「陶器市」に加え、「花苗」や「地元野菜」の販売も同時開催する予定です。もちろんれもん会社の自主製品である、クッキーや木工、布製品なども新商品や期間限定商品などで充実、好評の木工端材を使った「エコクラフト」などワークショップも毎日行っていますので、湘南学園「れもん会社」の「れもんのお店」まで…ご来店お待ちしております。

れもん製品誌 上 SHOP さをり春夏用ing ストール

自分の持って生まれた感性を最大限に引き出す手織り、「さをり」。れもん会社の社員さんが、ひとつひとつ丁寧に織り上げました。そんなさをりとガーゼを合わせた春夏用のストールは、れもん会社の人気商品です。日焼けや冷房対策など用途は様々で、秋冬にはガーゼの部分がボアになっているものもあります。価格は1枚1000円です。▼れもん会社には他にもさをり織や刺しゅうを使った布製品や、クッキー・木工商品がたくさんあり、そのどれもが個性的で手づくりのぬくもりにあふれています。是非お気軽にれもんのお店に遊びに来てください。



MONTHLY CALENDAR

6月15日～9月14日

6月
18日（月）…7/18（水）、8/18（土）
●牛玉さん～石山寺門前
18日（月）10：30～16：00
●街のバザール in Kusatsu～食菜「倍」
-手づくり雑貨とお菓子の店れもん-

7月
26日（月）27日（火）10:30～19:00
28日（水）　10:00～18:00
29日（日）　10:00～16:00
●れもん会社「夏の市。」

8月
8日（水）
●「がんばろう！日本」2012びわ湖大花火大会
9日（木）
●石山寺千日会と瀬田川に煌めく炎のページェント
17日（金）
●瀬田川花火大会　（船幸祭）

編集後記

5月20日に行われた「大津っ子まつり」。今年も天候に恵まれ予定通りに開催することができました。例年より来場者数が多く、れもん会社のブースも開始から終了まで行列が途切れることなく、子どもたちの笑顔もあふれ、大盛況でした。しかし人の集まるところ、その賑わいに乗じて悪行を働こうとする者も現れやすいもの。実際に両替を装った詐欺紛いの輩がいくつかのブースを回っていたとか。夏は祭りで賑わう季節。皆様もくれぐれもご注意を。（虎）

れもん会社への問い合わせ、全ての連絡は…077（537）0046まで。

洗車をご希望の方はお気軽にご連絡ください。（担当／花染）

トントン教室への問い合わせはものづくり班／小西まで。

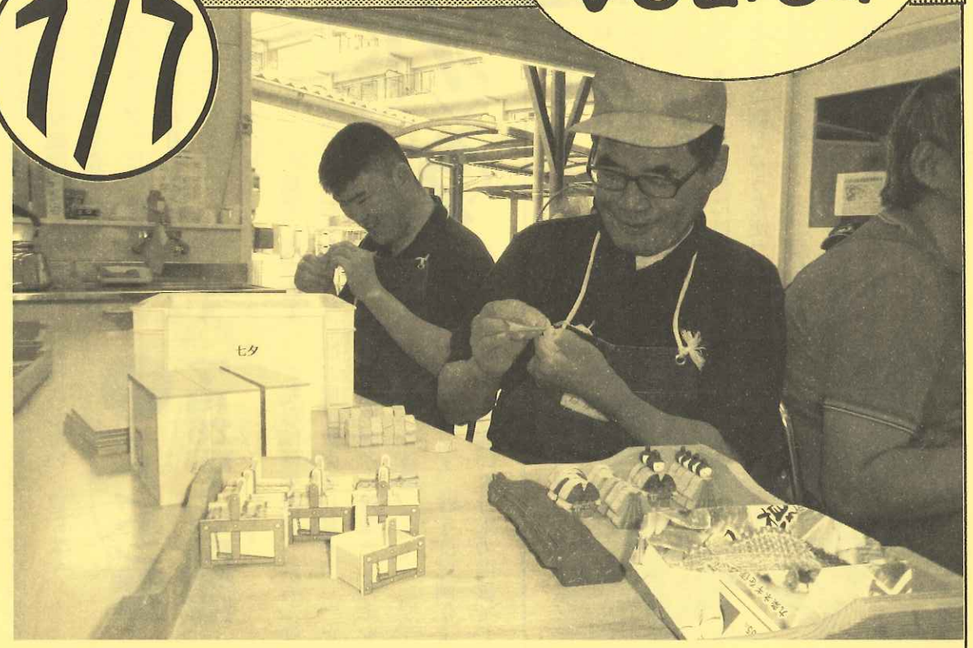
この広報誌は、湘南学園・れもん会社の発行です。

れもん会社最新情報はHPから。詳しくは、「れもん会社←検索」でお願いします。

れもんタイムズ

地域限定版 VOL.54

7/7 お母さんに会えますように…



七夕BOX×奇跡呼ぶ

毎年同志社中学校で行われているチャリティーコンサートで、縁あってれもん会社の商品の販売を行わせていただいています。その関係で知り合いになった同志社中学校の保護者・吉田さんからこんなお話を伺いました。

昨年の東日本大震災のこと…。親戚の方が被災され、数カ月して少し落ち着いた頃に食糧などの物資を送られました。その親戚の知り合いで3人兄弟の母親が未だに行方不明、「元気づけるために何かしてあげたい」と。それを聞いた吉田さんは、時期的にもマッチしたれもんの箱飾りシリーズ「七夕BOX」を、物資と共に送られました。受け取った親戚の方は七夕の伝説になぞらえ、「お母さんに会えますように」と願いを懸け、そのご兄弟にプレゼント。その子たちも喜んでくれていたそうです。

そして翌日、奇跡が起こりました。数か月もの間、安否さえも不明だったお母さんの生存が確認され、再会にまで至ったのです。〝嘘のよう…〟、この奇跡の再会に感動された吉田さんから聞いた実際のお話です。

ただ、れもん会社でつくっているその七夕BOXには何もそのようなご利益はありませんが、あの悲しみの渦に巻き込まれた大震災にあって、心温まるエピソードに少しでも関われたこと、その方々に感謝していただけたこと。誇りに思います。

重ね重ね言いますが商品に神がかり的な力はございません。しかし今後も笑顔が生まれるようなエピソードに関われる商品を生み出していきたい。そう思わせられるお話でした。